

外国籍子どもたちの教育、保育

# 越前市、企業が研究会

## 年内設置で合意 支援策協議へ

人口に占める外国人市人がともに暮らしやすい来年度予算案に具体的事  
 民の割合が5・1%と真まを指す「市多文化業を盛り込む構え」  
 内最高の越前市は12日、共生推進プラン」を策定 この日は、4人に1人  
 外国人市民が多く働く企中。外国人市民の希望は 外国にルーツがある武生  
 業5社と、日本語が不自出稼ぎから定住にシフト 西小(320人)に、市が  
 由な子どもの教育や保育しつつあり、外国人の児 企業の取締役らを招き  
 の支援策について協議す 童や園児に対するサポー トはプラン策定のポイン  
 る研究会を年内に設ける トとなる。市は研究会の 「トップミーティングを  
 ことで合意した。 開催。メーカーの福井村  
 同市は、外国人と日本 議論をプランに反映し、 田製作所アイシン・エイ



・タブリユ工業、ふじや食 ウテクノスタッフ、フジ  
 品人材派遣や製造アウ アルテが参加した。  
 トソーシングのサンキョ 市の担当者は近年の傾

向として「ブラジルを中  
 心に、若い保護者の世帯  
 が直接本国から転入して  
 くるケースが増している  
 る。子どもの年齢も低く、  
 母語も日本語も未熟な段  
 階から指導する難しさが  
 ある」と説明した  
 各企業の代表は、日本  
 語が苦手な児童に教員O  
 Bや日本語指導員らが国  
 語や算数を少人数で教え  
 る「トゥカーノ教室」を  
 ……  
 外国人の児童が多い武  
 生西小の教育現場を視  
 察する越前市内の企業  
 トップら12日、同校

見学。園児約30人の半分  
 が外国人になつている同  
 校併設の武生西幼稚園も  
 視察した。  
 引き続き、非公開で行  
 われた意見交換会で、奈  
 良俊幸市長が企業側に研  
 究会の設置を提案。市に  
 よると、参加した企業す  
 べてが研究会に参加する  
 意向を示したという。  
 福井新聞の取材に対し  
 て、福井村田製作所の中川  
 忠洋事業所長は「外国人の  
 たちが安心して働けるこ  
 とが企業にとっても大切  
 とが企業に積極的に参加し  
 たい」と話した。(高島健)